

# AOC GAMING



## ユーザーマニュアル

### U27G4XM

AOC GAMING MONITOR

<b>安全</b> .....	<b>1</b>
表示区分 .....	1
電源 .....	2
設置 .....	3
お手入れ .....	4
その他 .....	5
<b>セットアップ</b> .....	<b>6</b>
同梱されているもの .....	6
スタンドとベースの取付け .....	7
画面の角度調節 .....	8
モニターを接続する .....	9
壁取り付け .....	10
Adaptive-Sync (適応同期) 機能 .....	11
HDR .....	12
<b>調整する</b> .....	<b>13</b>
ホットキー .....	13
OSD 設定 .....	14
Game Setting (ゲーム設定) .....	15
Picture(写真) .....	<b>17</b>
PIP/PBP .....	20
Settings(設定) .....	22
Audio(オーディオ) .....	23
OSD Setup (OSD 設定) .....	24
Information(情報) .....	25
LED インジケータ .....	26
<b>トラブルシューティング</b> .....	<b>27</b>
<b>仕様</b> .....	<b>29</b>
一般仕様 .....	29
プリセットディスプレイモード .....	30
ピン割り当て .....	31
プラグアンドプレイ .....	32

# 安全

## 表示区分

ここでは、本書で用いられる表記の規則について説明します。

### メモ、注意、警告

本書を通じて、一部の文が記号を伴い、太字あるいは斜体の文字で表示されています。これらの文章はメモ、注意、あるいは警告であり、次のように使用されます：



メモ：「メモ」は、ご使用のコンピュータシステムの使用に役立つ重要な情報を示しています。



注意：「注意」は機器への破損あるいはデータ損失の危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。



警告：「警告」は身体への危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。一部の警告表示はこれら以外の形式で表記され、記号が伴わない場合もあります。そのような場合は、特定の表記による警告表示が監督当局により義務付けられています。

## 電源

 モニターは、ラベルに示されている電源のタイプからのみ操作する必要があります。家庭に供給されている電源のタイプが分からない場合、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 モニターには三叉のアース用プラグ（3番目（アース用）ピンが付いたプラグ）が付属しています。このプラグは、安全機能としてアースされたコンセントにのみ適合します。コンセントが三芯プラグに対応していない場合、電気技術者に正しいコンセントを設置してもらるか、アダプタを使用して装置を安全にアースしてください。アースされたプラグの安全性を無効にしないでください。

 雷が鳴っているときや、長期間使用しない場合は、プラグを抜いてください。これで、サージ電流による損傷からモニターが保護されます。

 電線と延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷をかけると、火災や感電の恐れがあります。

 満足のゆく操作性を確保するために、モニターはUL認証済みで100-240V AC、最小5Aの間の表示を持つ適切に設定されたレセプタクルを搭載したコンピュータでのみ使用してください。

 装置はコンセントのそばに取り付け、すぐに電源プラグを抜けるようにしてください。

## 設置

**!** モニターを不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルの上に設置しないでください。モニターが落下した場合、人体の負傷を招く恐れがあり、また製品に重大な破損を与えることがあります。製造元推奨あるいは当製品と併せて販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルにてご使用ください。製品の設置の際は製造元による使用説明に従い、製造元推奨のマウントアクセサリをご使用ください。カートに製品を乗せている場合、移動の際には特にご注意ください。

**!** モニターキャビネットのスロットに異物を差し込むことはおやめください。回路部品を破損し、火災あるいは感電を引き起こす恐れがあります。モニターに液体をこぼさないようにしてください。

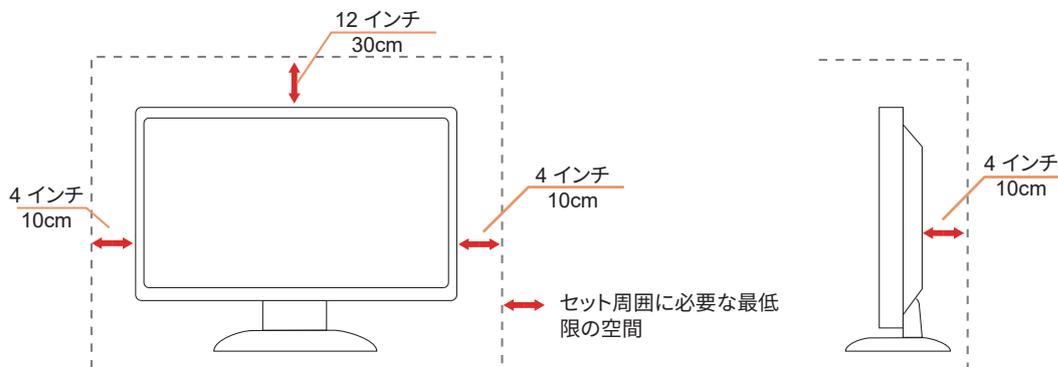
**!** 製品の液晶部分を床面に置かないでください。

**!** モニターを壁や棚に取り付ける場合、メーカーが推奨するマウントキットを使用し、キットの指示に従ってください。

**!** モニター周囲には、下図のように空間を残してください。空間がない場合、通気が悪化し、火災あるいはモニターの損傷につながる場合があります。

**!** パネルがベゼルから外れるなどの損傷を防止するため、ディスプレイを -5 度以上下向きに傾けないようにしてください。-5 度下向き傾き最大角度を超え、ディスプレイが損傷した場合、保証の対象外となります。

モニターを壁またはスタンド上に取り付ける場合は、下記のモニター周辺の推奨換気エリアを参照してください：



## お手入れ

**!** キャビネットは常時柔らかい布で掃除してください。強い洗剤を使用すると製品キャビネットが焼灼することがあります。薄めた洗剤を使用して汚れを拭き取ってください。

**!** 掃除の際は、製品の内部に洗剤が入らないようご注意ください。画面表面に傷をつけないよう、清掃用布は柔らかいものを使用してください。



**!** 製品を洗淨する前に、電源コードを抜いてください。

## その他

 製品から異臭、雑音、煙が発生した場合は、すぐに電源を抜き、サービスセンターまでご連絡ください。

 通気口がテーブルやカーテンなどで遮断されていないことをお確かめください。

 液晶モニターの動作中は、激しい振動や、強い衝撃を与えないでください。

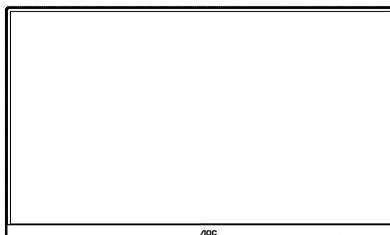
 モニターの操作中あるいは運搬中に、モニターを叩いたり落としたりしないでください。

 電源コードは安全規格に準拠する必要があります。ドイツ向けは H03VV-F/H05VV-F、3G、0.75 mm<sup>2</sup> 以上が求められます。その他では、各国に合わせて、適切なタイプを使用してください。

 イヤホンやヘッドホンからの過度の音圧は、難聴を引き起こす可能性があります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンとヘッドホンの出力電圧が上がり、したがって音圧レベルが上がります。

# セットアップ

同梱されているもの



モニター

\*



ケーブル付属リスト

\*



製品保証書



スタンド



ベース



電源ケーブル

\*



HDMIケーブル

\*



DisplayPort ケーブル

\*



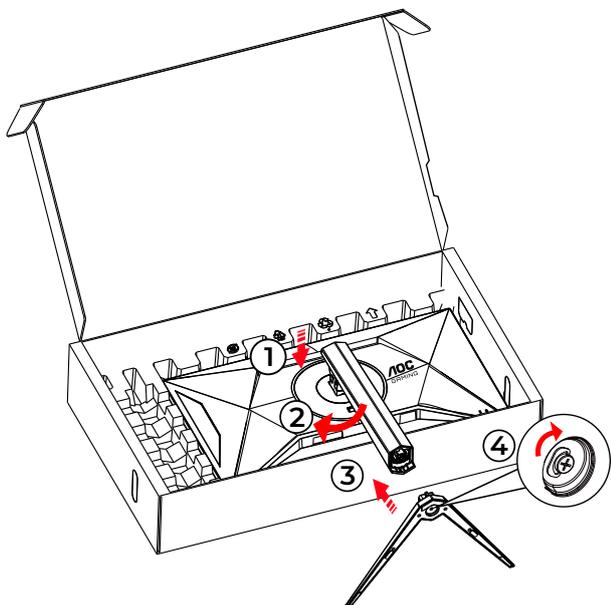
USBケーブル

**\***すべての信号ケーブルがすべての国や地域向けに提供されているとは限りません。最寄りの販売店または AOC 支店にお尋ねください。

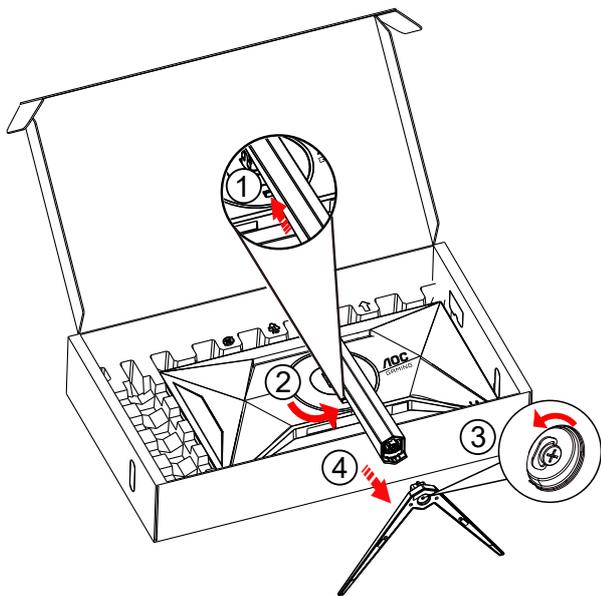
## スタンドとベースの取付け

次の手順に従って、ベースの取り付けおよび取り外しを行ってください。

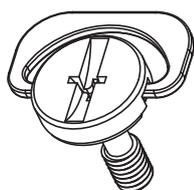
取り付け：



取り外し：



ベースネジの仕様：M6\*23 mm（有効ネジ山 5.5 mm）

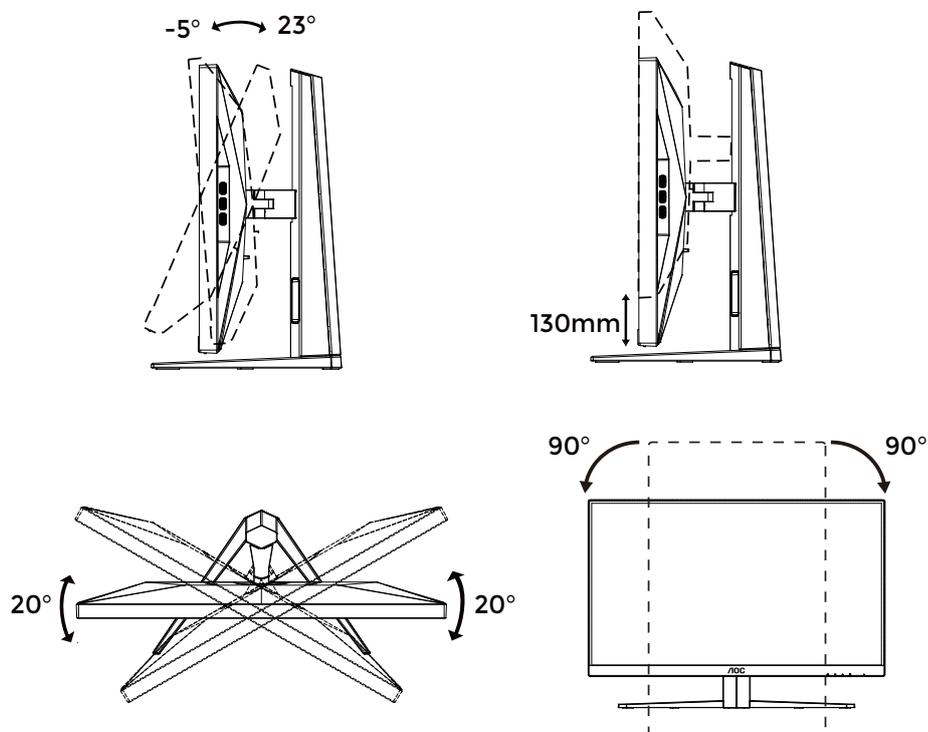


## 画面の角度調節

最高の視聴体験を実現するために、ユーザーが画面上で顔全体を見ることができることを確認してから、個人の好みに基づいてモニターの角度を調整することをお勧めします。

モニターの角度を変える際は、モニターの転倒を防ぐため、スタンド部分を押さえながら行ってください。

モニタは下のよう調整できます。



メモ：

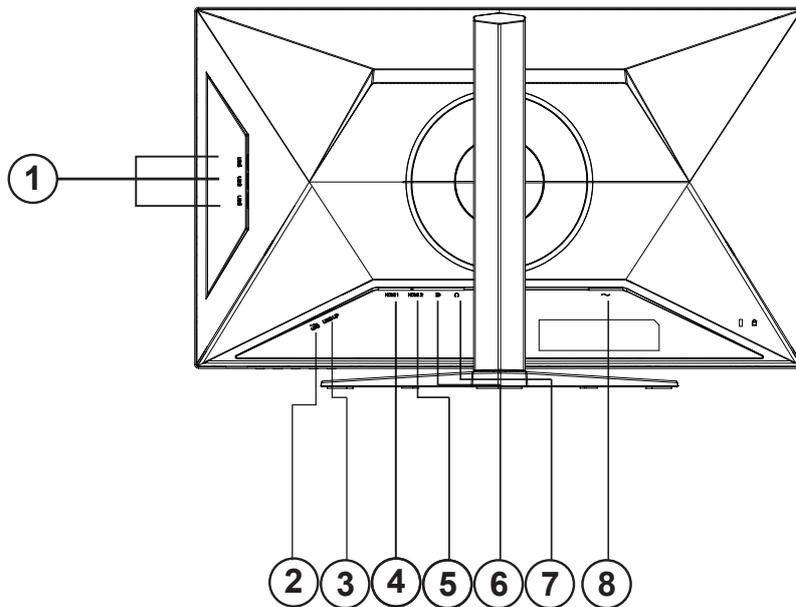
\* 角度、向きを調節する場合は、手で液晶パネルを押さえないでください。液晶パネル損傷の原因となります。

### ⚠ 警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

# モニターを接続する

モニターとコンピュータの背面へのケーブル接続：



1. USB3.2 Gen1 downstream x2 USB3.2 Gen1 ダウンストリーム x3
2. USB3.2 Gen1 downstream + fast charging USB3.2 Gen1 ダウンストリーム + 高速充電 x1
3. USB upstream アップ
4. HDMI1
5. HDMI2
6. DisplayPort
7. Earphone(イヤホン)
8. 電源

## PCに接続する

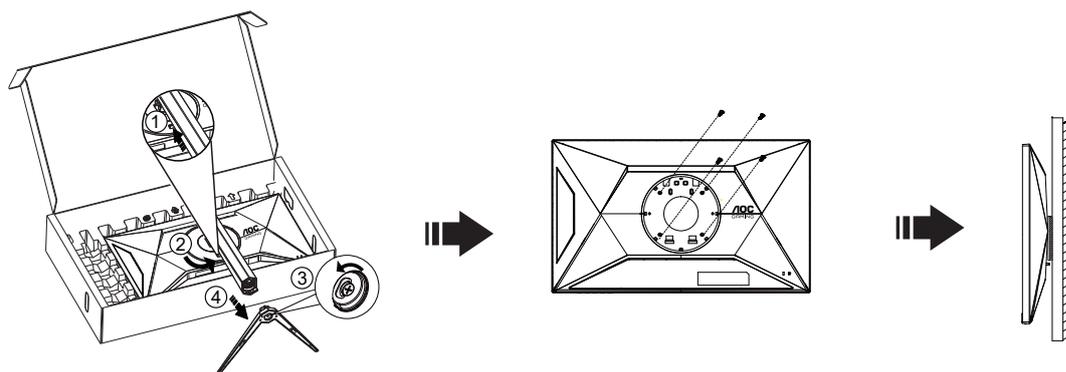
1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. ディスプレイ信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとディスプレイの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとディスプレイの電源をオンにします。

モニターに画像が表示されたら、取り付けは完了です。画像が表示されない場合、トラブルシューティングを参照してください。

機器を保護するため、接続する前に必ず PC および液晶モニターの電源を切ってください。

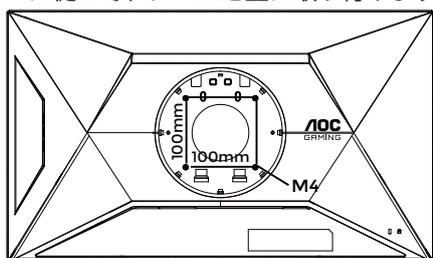
## 壁取り付け

オプションの壁取り付けアームの準備をします。

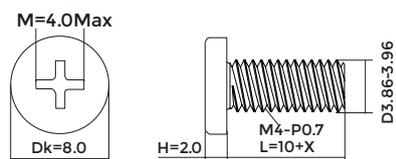


本モニターは、別売りの壁面取り付けアームに据え付けることができます。準備をする前に、電源を切断します。次の手順に従います：

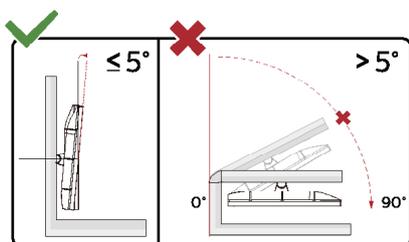
1. ベースを取り外します。
2. 製造元の指示に従って、壁面取り付け用アームを組み立てます。
3. 壁面取り付け用アームをモニターの背面に置きます。アームの穴をモニターの背面にある穴と揃えます。
4. 4本のネジを穴に差し込んで締めます。
5. ケーブルを取り付け直します。オプションの壁面取り付け用アームに付属しているユーザーマニュアルにある指示に従って、アームを壁に取り付けます。



壁掛けハンガーのネジ仕様：  
M4\*(10+X)mm (X= 壁掛けブラケットの厚み)



 注記：機種によっては、VESA 規格の取り付け用ネジ穴がないことがあります。壁掛け設置時は必ず製造元にご相談ください。



\* ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

### ⚠ 警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

## Adaptive-Sync（適応同期）機能

1. Adaptive-Sync（適応同期）機能は DisplayPort / HDMI で利用できます。
2. 互換性のあるグラフィックスカード：推奨リストは以下のとおりです。また、こちらでも確認できます：  
[www.AMD.com](http://www.AMD.com)

### グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vega series
- Radeon™ RX 500 series
- Radeon™ RX 400 series
- Radeon™ R9/R7 300 series（R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く）
- Radeon™ Pro Duo (2016)
- Radeon™ R9 Nano series
- Radeon™ R9 Fury series
- Radeon™ R9/R7 200 series（R9 270/X、R9 280/X を除く）

### プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

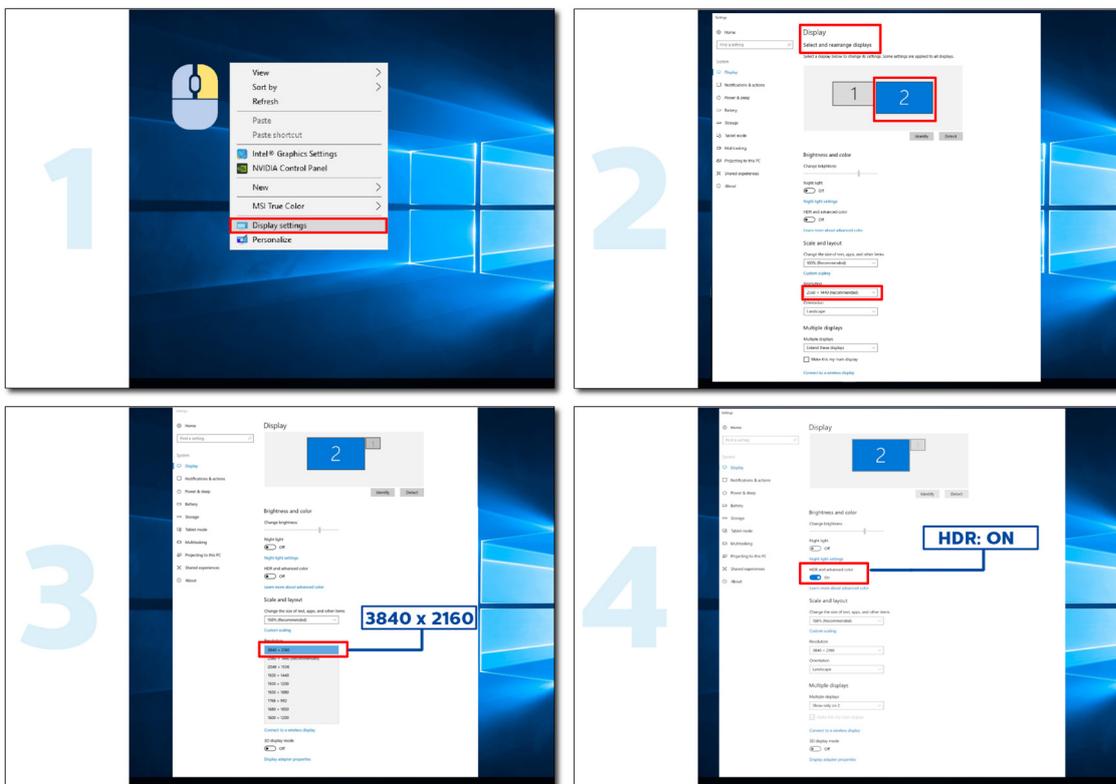
# HDR

HDR10 形式の入力信号と互換性があります。

プレーヤーとコンテンツに互換性がある場合、ディスプレイは HDR 機能を自動的に有効にすることがあります。お使いのデバイスとコンテンツの互換性については、デバイスのメーカーとコンテンツのプロバイダーにお問い合わせください。自動有効化機能が不要であれば、HDR 機能に「オフ」を選択してください。

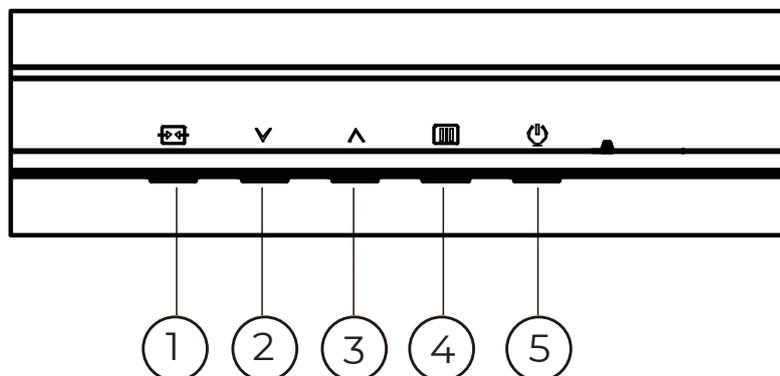
注記：

1. V1703 以前のバージョンの WIN10 については、DisplayPort/HDMI には特別な設定が必要ありません。
2. HDMI インターフェイスのみ利用できます。WIN10 バージョン V1703 の場合、DisplayPort インターフェイスは機能しません。HDMI インターフェイスのみ利用できます。WIN10 バージョン V1703 の場合、DisplayPort インターフェイスは機能しません。
3. 表示設定。
  - a. ディスプレイの解像度は 3840x2160 に設定されています。HDR はオンにプリセットされています。
  - b. アプリケーションに入った後、解像度を 3840x2160 に変更すると（可能であれば）、最良の HDR 効果を得ることができます。



# 調整する

## ホットキー



1	ソース / 終了
2	ユーザーキー (デュアル解像度) / ∇
3	ダイヤルポイント / ▲
4	メニュー / ENTER
5	電源

### 電源

電源ボタンを押してモニターをオンにします。

### メニュー / ENTER

OSD が表示されていない時は、OSD を表示するか、選択を確定する時にこのボタンを押します。

### ゲームモード / ∇

OSD がない場合、「∇」キーを押し、ゲームモード機能を開きます。次に、「∇」または「▲」キーを押し、ゲームの種類に合わせてゲームモード (標準、FPS、RTS、レーシング、ゲーマー 1、ゲーマー 2、ゲーマー 3) を選択します。

### ユーザーキー (デュアル解像度) / ∇

ユーザー設定「」キーショートカットメニュー:デュアル解像度 / ゲームモード / スナイパースコープ / フレームカウンター。デフォルトは 2 つのデュアル解像度。

OSD がない場合は、「」キーを押してデュアル解像度機能を開き、「」または「」キーを押して、さまざまな最大リフレッシュレートタイプに基づいてデュアル解像度モード (UHD 120 Hz、UHD 160 Hz、FHD 320 Hz) を選択します。

### ダイヤルポイント / ▲

OSD がない場合は、[ダイヤルポイント] ボタンを押して、ダイヤルポイントを表示 / 非表示にします。

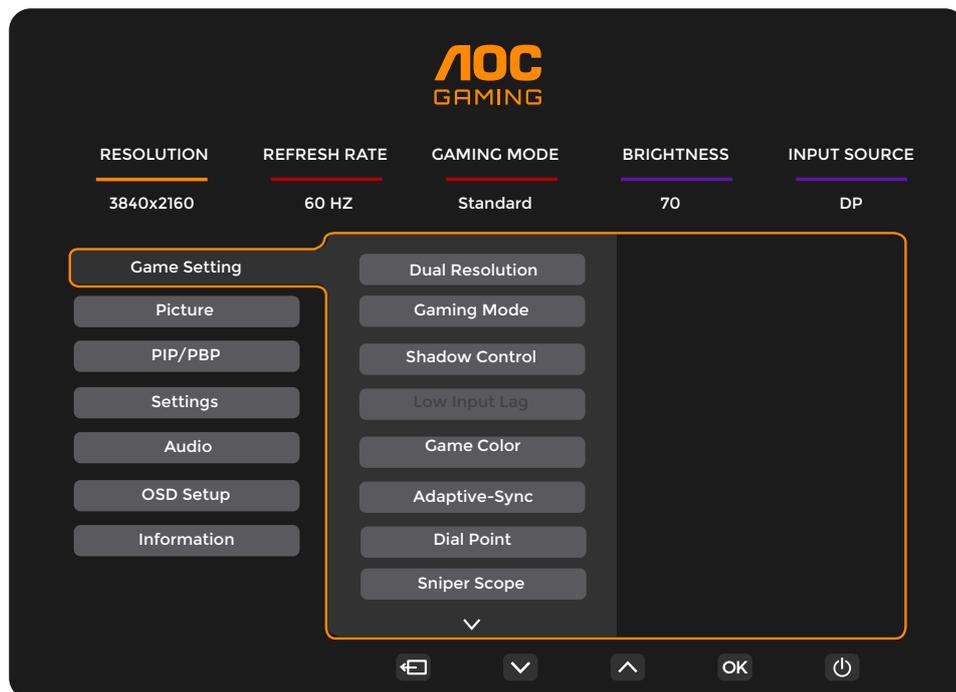
### ソース / 終了

OSD が閉じている時、ソース / 終了ボタンを押して、ソースホットキー機能にします。

OSD メニューがアクティブな場合、このボタンは終了キーとして機能します (OSD メニューを終了します)。

# OSD 設定

コントロールキーの基本的でシンプルな説明です。

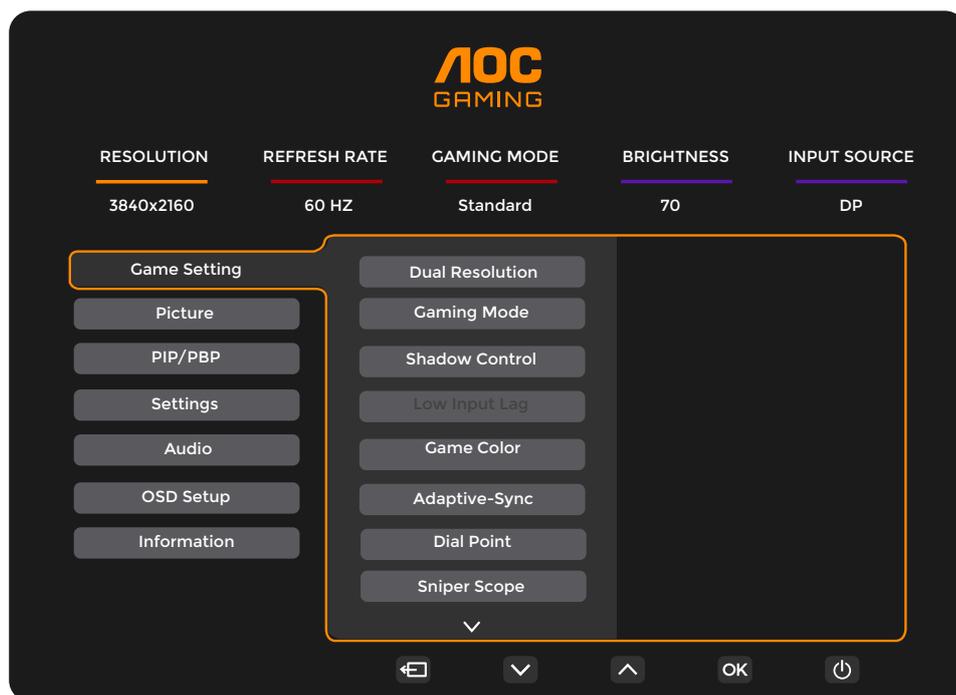


- 1). メニューボタンを押して OSD ウィンドウを有効にします。
- 2).  $\vee$  または  $\wedge$  を押して機能をナビゲートします。必要な機能がハイライトされたら、 / OK メニューボタンを押して有効にします。 $\vee$  または  $\wedge$  を押してサブメニュー機能をナビゲートします。必要な機能がハイライトされたら、 / OK メニューボタンを押して有効にします。
- 3).  $\vee$  または  $\wedge$  を押して、選択した機能の設定を変更します。 /  終了ボタンを押して終了します。他の機能を調整する場合、手順 2-3 を繰り返します。
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、モニターがオフになっている間に メニューボタンし続けて  電源ボタンを押してモニターをオンにします。OSD をロック解除するには、モニターがオフになっている間に メニューボタンを押し続けて  電源ボタンを押してモニターをオンにします。

メモ：

- 1). 製品に 1 つしか信号入力がない場合、「入力選択」項目は無効になります。
- 2). 入力信号の解像度が G-SYNC/Adaptive-Sync またはネイティブ解像度の場合、「画像比」の項目は無効になります。

## Game Setting (ゲーム設定)



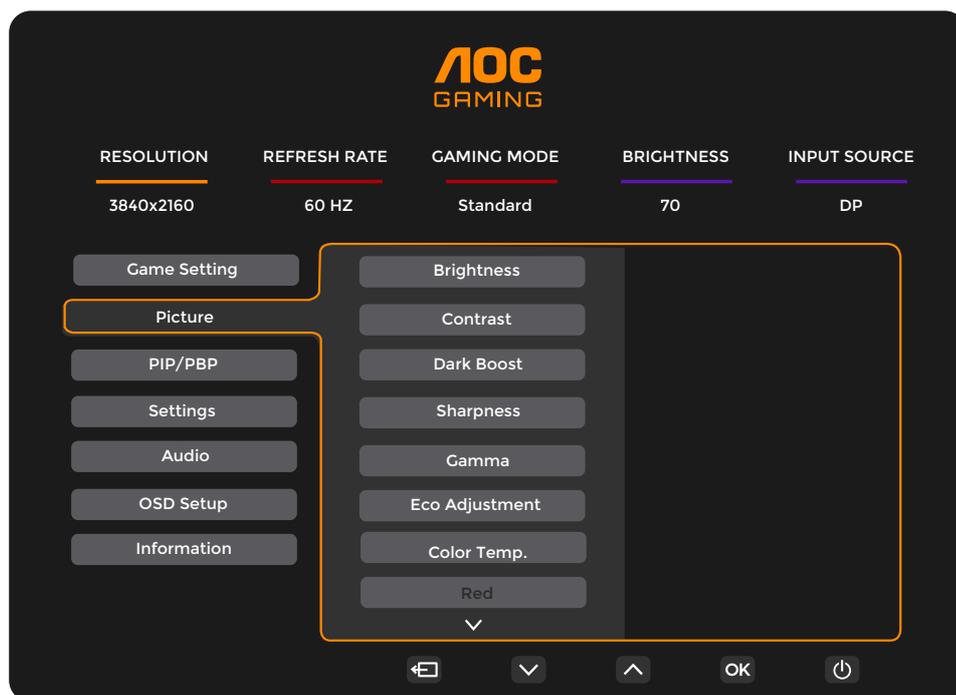
デュアル解像度	UHD 120Hz / UHD 160Hz / FHD 320Hz	デュアル解像度モードを選択しました。
Gaming Mode (ゲームモード)	Standard (標準)	適切なウェブとモバイルゲームに合わせ、可視性を向上させます。
	FPS	FPS (一人称シューティング) ゲーム用です。暗い画面で黒レベルのディテールを改善します。
	RTS	RTS (リアルタイム戦略) 用です。画質を上げます。
	Racing (レーシング)	レーシングゲーム用です。応答時間と彩度を最高度まで。
	Gamer 1 (ゲーマー 1)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 1 として保存できます。
	Gamer 2 (ゲーマー 2)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 2 として保存できます。
	Gamer 3 (ゲーマー 3)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 3 として保存できます。
Shadow Control (シャドウコントロール)	0-20	シャドウコントロールのデフォルトは 0 ですが、エンドユーザーは 0 ~ 20 の範囲で調整して、より鮮明な画像を得ることができます。画像が暗すぎて細部がはっきりと見えない場合は、0 から 20 まで調整すると鮮明な画像が得られます。
Low Input Lag	Off (オフ) / On (オン)	フレームバッファをオフにすると、入力遅延が下がります。
Game Color (ゲームカラー)	0~20	ゲームカラーは、より良い画像を得るために彩度を調整するための 0 ~ 20 レベルを提供します。
Adaptive-Sync	Off (オフ) / On (オン)	Adaptive-Sync を有効化または無効化します。 Adaptive-Sync 実行リマインダー：Adaptive-Sync 機能を有効にすると、一部のゲーム環境でフラッシュが発生することがあります。
Dial Point (ダイヤルポイント)	Off (オフ) / On / Dynamic (ダイナミック)	「Dial Point」 (ダイヤルポイント) 機能は、一人称シューティング (FPS) ゲームを楽しむゲーマーが正確に照準を合わせられるよう、画面中央に照準用のインジケータを表示します。
Sniper Scope (スナイパースコープ)	Off (オフ) / 1.0 / 1.5 / 2.0	射撃時にターゲットを定めやすくするために、局所的にズームアップします。
MBR	Off (オフ) / On (オン)	MBR (動きぼけを減少させる) 機能をオフまたはオンにしてください。 注：MBR は、Adaptive-Sync 機能がオフで、165Hz 以上で、リフレッシュレートが 75Hz 以上のときのみ選択できます。

Overdrive (オーバードライブ)	Normal (通常)	反応時間を調整します 注：
	Fast (高速)	1. オーバードライブを「Fastest」(最高速)に調整すると、表示画像がぼやける場合があります。好みに合わせて、オーバードライブレベルを調整するか、オフにできます。
	Faster (超高速)	2. 適応同期がオフであり、165Hz以上で、リフレッシュレートが75Hz以上の場合は「Extreme」(エクストリーム)機能はオプションです。
	Fastest (最高速)	3. 「Extreme」(エクストリーム)機能をオンにすると、画面の輝度は減少します。
	Extreme (エクストリーム)	
Frame Counter (フレームカウンタ)	Off(オフ)/Right-up(右上)/Right-Down(右下)/Left-Up(左下)/Left-Down(左上)	選択したコーナーに垂直周波数を表示する。

注：

- 1). 「Picture」(写真)で「HDR Mode」(HDRモード)を有効にすると、「Shadow Control」(シャドウコントロール)、「Game Color」(ゲームカラー)は調整できません。
- 2). 「Picture」(写真)で「HDR」に設定されている場合、「Gaming Mode」(ゲーミングモード)、「Shadow Control」(シャドウコントロール)、「Game Color」(ゲームカラー)、「MBR」、は調整できません。「Overdrive」(オーバードライブ)の「Extreme」(エクストリーム)は使用できません。  
「Picture」(写真)で「HDR」が「HDRピクチャ」、「HDRムービー」、「HDRゲーム」に設定されている場合、「Gaming Mode」(ゲーミングモード)、「Game Color」(ゲームカラー)、「Sniper Scope」(スナイパースコープ)、「MBR」、は調整できません。「Overdrive」(オーバードライブ)の「Extreme」(エクストリーム)は使用できません。
- 3). 「Picture」(写真)で「Color Space」(色空間)をsRGB、DCI-P3に設定すると、「Shadow Control」(シャドウコントロール)、「Game Color」(ゲームカラー)、は使用できません。

## Picture( 写真 )



Brightness (明るさ)	0-100	Backlight Adjustment. 画面の明るさを調整します。
Contrast (コントラスト)	0-100	Contrast from Digital-register. 画面のコントラストを調整します。
Dark Boost (ダークブースト)	Off (オフ) / Level 1 (レベル 1) / Level 2 (レベル 2) / Level 3 (レベル 3)	暗い、または明るい領域で画面の細部を強調することで、明るい領域の輝度を調整して、過飽和を防ぎます。
Sharpness (鮮明度)	0-100	調整鮮明度
Gamma (ガンマ)	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6	ガンマを調整します。
Eco Adjustment (エコ調整)	Standard (標準)	スタンダードモード。
	Text (テキスト)	テキストモード。
	Internet (インターネット)	インターネットモード。
	Game (ゲーム)	ゲームモード。
	Movie (映画)	映画モード。
	Sports (スポーツ)	スポーツモード。
	Reading (読書)	読書モード。
Color Temp. (色温度)	Warm (暖色)	暖色設定。
	Normal (通常)	自然色設定。
	Cool (寒色)	寒色設定。
	ユーザー設定	カスタマイズ設定。
Red(赤)	0-100	赤色温度微調整。
Green(緑)	0-100	緑色温度微調整。

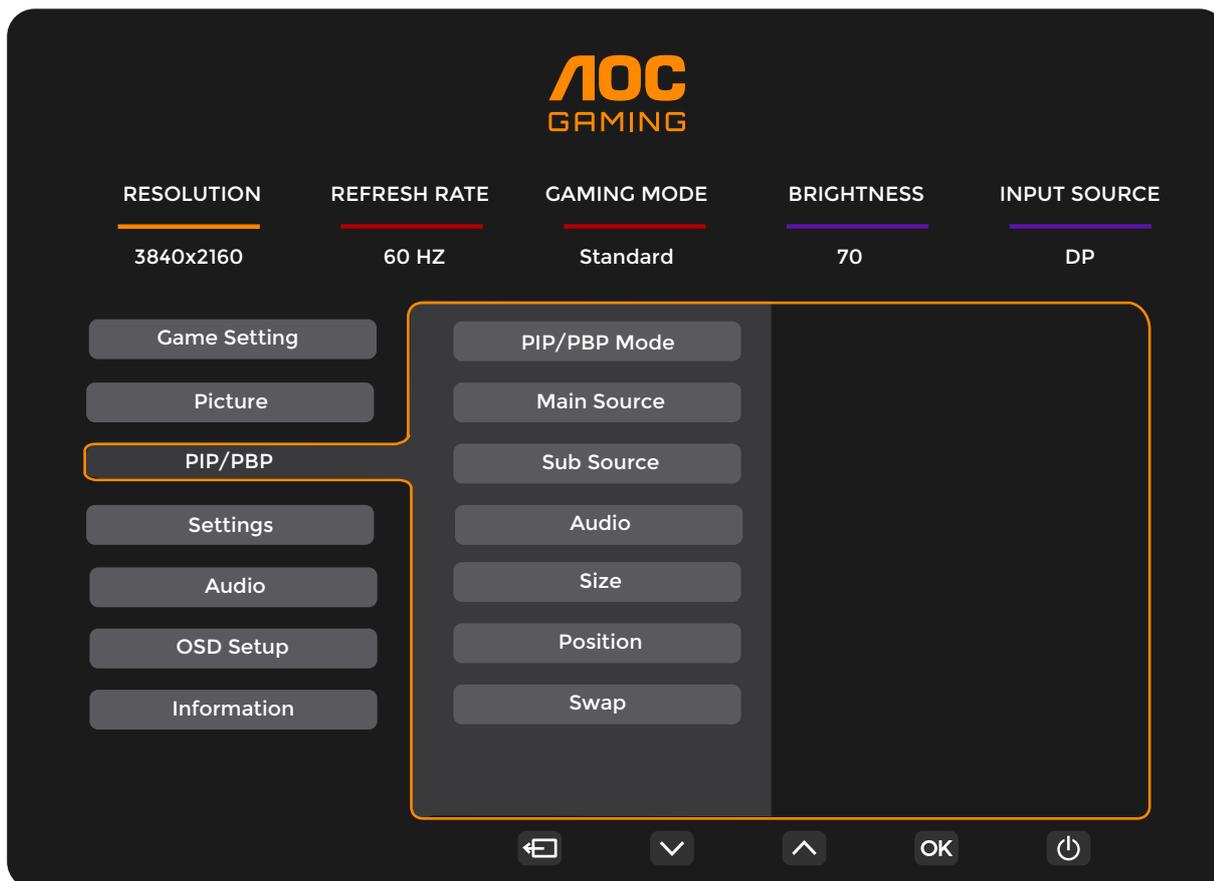
Blue( 青 )	0-100	青色温度微調整。
R. 彩度	0-100	R. 彩度を調整します。
G. 彩度	0-100	G. 彩度を調整します。
B. 彩度	0-100	B. 彩度を調整します。
C. 彩度	0-100	C. 彩度を調整します。
M. 彩度	0-100	M. 彩度を調整します。
Y. 彩度	0-100	Y. 彩度を調整します。
R. 色相	0-100	R. 色相を調整します。
G. 色相	0-100	G. 色相を調整します。
B. 色相	0-100	B. 色相を調整します。
C. 色相	0-100	C. 色相を調整します。
M. 色相	0-100	M. 色相を調整します。
Y. 色相	0-100	Y. 色相を調整します。
HDR	Off ( オフ )	使用要件に応じて、HDR プロファイルを設定します。 注： HDR が検出されると、調整のために HDR オプションが表示されます。
	DisplayHDR	
	HDR Picture (HDR 写真)	
	HDR Movie (HDR 映画)	
	HDR Game (HDR ゲーム)	
HDR Mode (HDR モード)	Off ( オフ )	HDR に調整します。 (HDR10 やその他 HDR 方式には対応しておりません)。
	HDR Picture (HDR 写真)	
	HDR Movie (HDR 映画)	
	HDR Game (HDR ゲーム)	
DCR	Off ( オフ )	ダイナミック・コントラスト機能を停止します。
	On ( オン )	ダイナミック・コントラスト機能を起動します。
Local Dimming	Off ( オフ ) / On ( オン )	ゾーン調光を無効または有効にします。
Color Space (色空間)	Panel Native (パネルネイティブ)	標準の色空間パネル。
	sRGB	sRGB 色空間。
LowBlue Mode (ローブルー モード)	Off ( オフ )	色温度を調整し、ブルーライトの波長を下げます。
	Multimedia (マルチメディア)	
	Internet (インターネット)	
	Office (オフィス)	
	Reading( 読書 )	

Image Ratio (画像比)	Full (フル) / Aspect (アスペクト) / 1:1 / 17" (4:3) / 19" (4:3) / 19" (5:4) / 19"W (16:10) / 21.5"W (16:9) / 22"W (16:10) / 23"W (16:9) / 23.6"W (16:9) / 24"W (16:9)	ディスプレイの画像比を選択します。
----------------------	---	-------------------

注：

- 1) 「HDR Mode」を有効にすると、「Contrast」(コントラスト)、「Dark Boost」(ダークブースト)、「Gamma」(ガンマ)、「エコ調整」Eco Adjustment (エコ調整)「Color Temp.」(色温度)、「Color Space」(色空間)、「LowBlue Mode」(ローブルーモード)は調整できません。
- 2) 「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「写真」の「HDR」、「鮮明度」、「Local Dimming」以外の項目は調整できません。
- 3) 「HDR」が「HDR ピクチャ」、「HDR ムービー」、「HDR ゲーム」に設定されている場合、「Gamma」(ガンマ)、「エコ調整」、「Color Temp.」(色温度)、「DCR」、「6 軸彩度/色相」、「Color Space」(色空間)、「LowBlue Mode」(ローブルーモード)の項目は調整できません。
- 4) 「色空間」を「sRGB」、「DCI-P3」に設定した場合、「Contrast」(コントラスト)、「Dark Boost」(ダークブースト)、「Gamma」(ガンマ)、「エコ調整」、「Color Temp.」(色温度)、「6 軸彩度/色相」、「LowBlue Mode」(ローブルーモード)は調整できません。
- 5) 「エコ調整」が「読み取り」に設定されている場合、「Contrast」(コントラスト)、「Dark Boost」(ダークブースト)、「Color Temp.」(色温度)、「6 軸彩度/色相」、「DCR」、「Color Space」(色空間)、「LowBlue Mode」(ローブルーモード)は調整できません。
- 6) 「ゲーム設定」の「ゲームモード」が「スタンダード」以外のモードに設定されている場合、「エコ調整」、「色空間」、「6 軸彩度/色相」、「HDR Mode」の項目は調整できません。
- 7) 液晶パネルの光拡散効果とバックライト領域の調光原理のため、特定の画面の窓の縁や移動物体の縁に軽いめまいや瞬間的な明るさの開き現象が発生することがあります。これは Mini LED バックライト液晶パネルの物理的特性で、故障現象ではありません。安心して使用してください。この現象を軽減または解消するには、OSD メニューから「領域調光」(local dimming) をオフにすることを選択します。

## PIP/PBP



PIP/PBP Mode (PIP/PBP モード)	Off( オフ) / PIP / PBP	PIP または PBP の無効または有効を切り替えます。
Main Source (メインソース)		メインの画面ソースを選択します。
Sub Source (サブソース)		サブ画面のソースを選択します。
Audio( 音声)	Main Source (メインソース) Sub Source (サブソース)	選択主屏幕或子屏幕音频设置。
Size( サイズ)	Small( 小) / Middle( 中) / Large( 大)	画面サイズを選択します。
Position( 位置)	Right-up( 右上) Right-down( 右下) Left-up( 左上) Left-down( 左下)	画面位置を設定します。
Swap( 交換)	On (オン) : 交換 Off (オフ) : 非動作	画面ソースを交換します。

注：

- 1) 「画像」の「HDR」がオフ以外の状態に設定されている場合、「PIP/PBP」のすべての項目を調整することはできません。
- 2) PIP/PBP が有効になっている場合、OSD メニューの色に関連した調整の一部がメイン画面に対してのみ有効となり、サブ画面がサポートされなくなります。このために、メイン画面とサブ画面の色が異なる場合があります。：

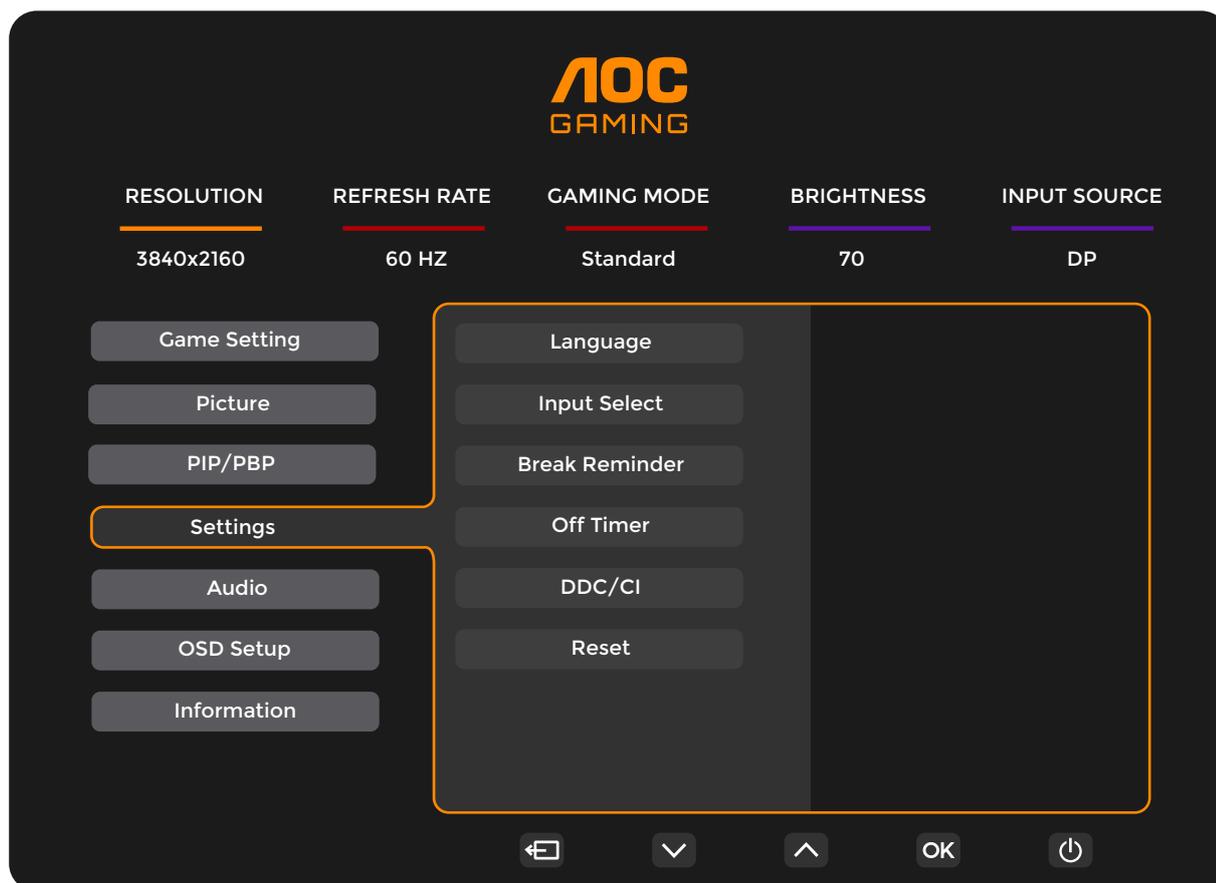
PIP		Main Source (メインソース)		
		HDMI1	HDMI2	DP
Sub Source (サブソース)	HDMI1	✓	✓	✓
	HDMI2	✓	✓	✓
	DP	✓	✓	✓

PIP を開くと、FHD 320Hz は最大 1920x1080@240Hz をサポートし、UHD 160Hz は最大 3840x2160@60Hz (RGB または YCbCr 444 フォーマットまたは 420 フォーマット) をサポートします。

PBP		Main Source (メインソース)		
		HDMI1	HDMI2	DP
Sub Source (サブソース)	HDMI1	✓	✓	✓
	HDMI2	✓	✓	✓
	DP	✓	✓	✓

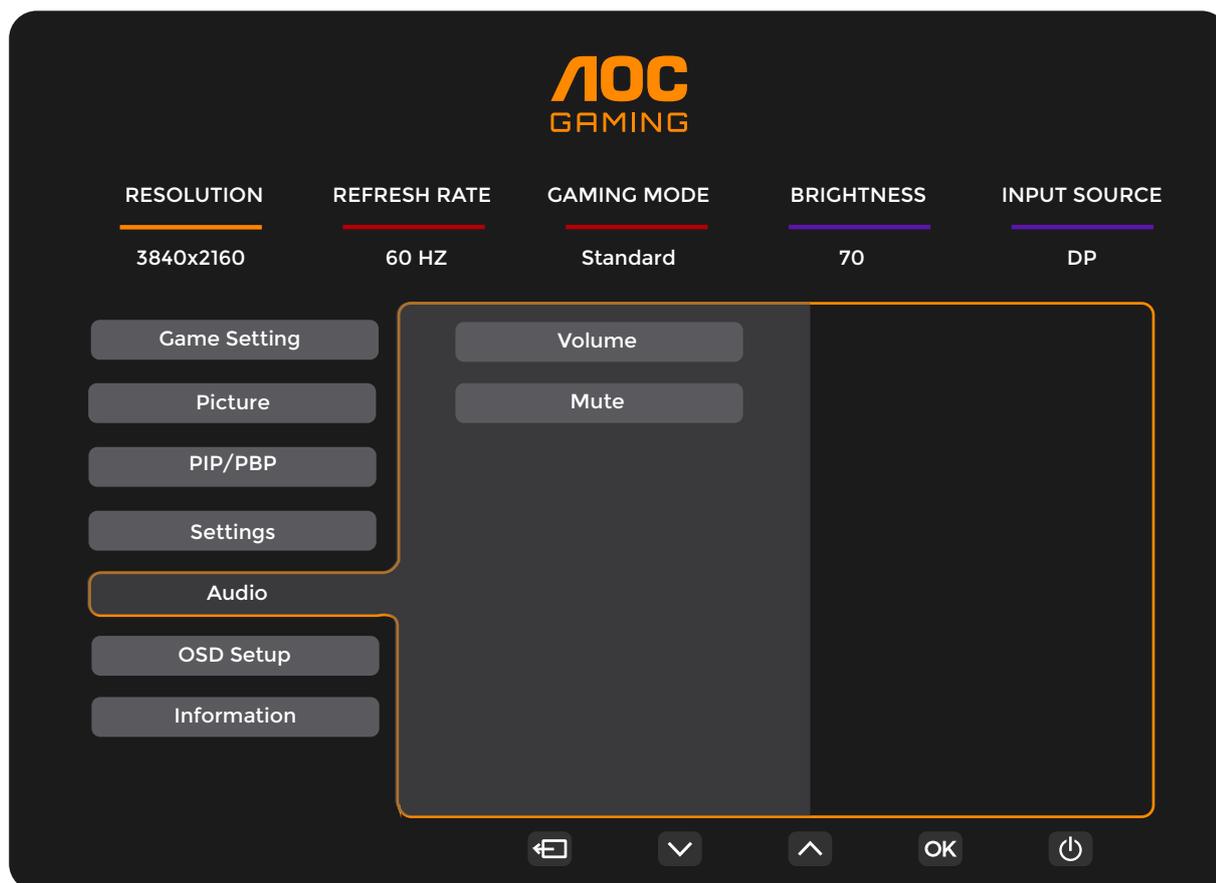
PBP を有効にすると、FHD 320Hz は最大 960x1080@320 をサポートし、UHD 160Hz は最大 1920x2160@120Hz (RGB または YCbCr 444 フォーマットまたは 420 フォーマット) をサポートします。

## Settings( 設定 )



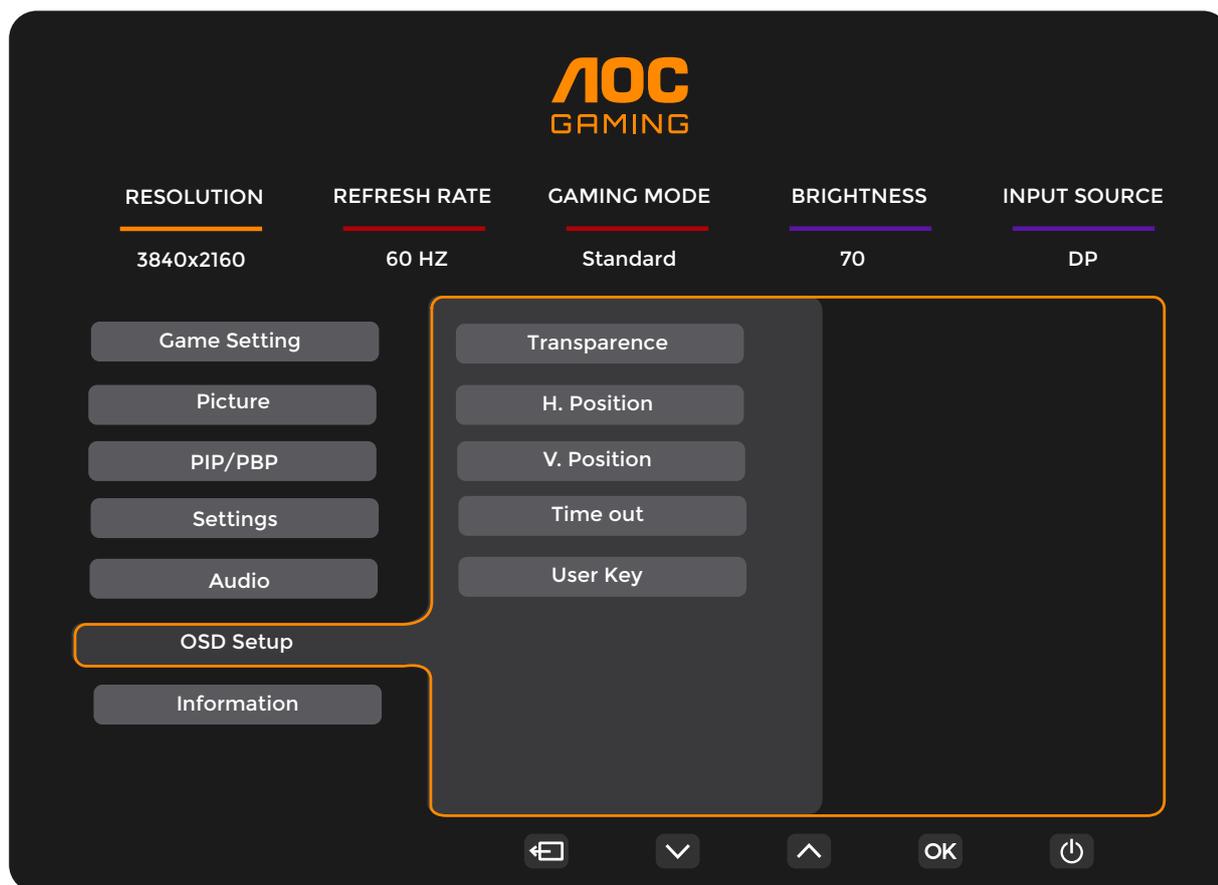
Language ( 言語 )		OSD 言語を選択します。
Input Select ( 入力選択 )	Auto( 自動 ) / HDMI1 / HDMI2 / DP	入力信号ソースを選択します。
Break Reminder ( 休憩リマインダー )	Off( オフ ) / On( オン )	ユーザーが 1 時間以上続けて作業する場合、休止のお知らせ。
Off Timer ( オフタイマー )	0 - 24 時間	オフタイマーの時間を設定。
DDC/CI	はい / いいえ	DDC/CI サポート機能の OK。
Reset ( リセット )	はい / いいえ	リセットメニューは既定値。

## Audio( オーディオ )



Volume ( 音量 )	0-100	音量調節。
Mute ( 消音 )	Off ( オフ ) / On ( オン )	音量を消音します。

## OSD Setup (OSD 設定)



Transparence (透明度)	0-100	OSDの透明度を調整します。
H. Position (水平位置)	0-100	OSDの水平位置を調整します。
V. Position (垂直位置)	0-100	OSDの垂直位置を調整します。
Timeout (OSD表示時間設定)	5-120	OSD表示時間設定を調整します。
User Key (ユーザーキー)	デュアル解像度/ ゲームモード/ スナイパースコープ/ フレームカウンター	ユーザー設定「V」キーショートカットメニュー。

# Information( 情報 )

**AOC GAMING**

RESOLUTION: 3840x2160    REFRESH RATE: 60 HZ    GAMING MODE: Standard    BRIGHTNESS: 70    INPUT SOURCE: DP

Game Setting  
Picture  
PIP/PBP  
Settings  
Audio  
OSD Setup  
Information

Model Name: U27G4XM  
Resolution: 3840(H)x2160(V)/60Hz  
HDR: SDR  
Sync: Adaptive-Sync  
Firmware Version: xxxxxxxxxxxx  
Serial Number: xxxxxxxxxxxx

Navigation: [Back] [Down] [Up] [OK] [Power]

## LED インジケータ

状態	LED 色
フルパワーモード	白
省電力	オレンジ色

# トラブルシューティング

問題 & 質問	回答
電源 LED がオンにならない	電源ボタンがオンになっており、電源コードがアースされたコンセントとモニターに適切に接続されているか確認してください。
画面に画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源コードは適切に接続されていますか？ 電源コードの接続と電源装置を確認してください。</li> <li>●ケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMI ケーブルを使用して接続済み) HDMI ケーブル接続を確認します。 (DP ケーブルを使用して接続) DP ケーブルの接続を確認してください。 * HDMI/DP 入力はすべてのモデルで利用できません。</li> <li>●電源がオンになっている場合、コンピュータを再起動して表示される最初の画面（ログイン画面）を確認してください。 最初の画面（ログイン画面）が表示されたら、適切なモード（Windows 7/8/10 の場合はセーフモード）でコンピュータを起動し、ビデオカードの周波数を変更します。 （「最適解像度の設定」を参照してください） 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。</li> <li>●画面に「入力がサポートされていません」が表示されていますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターで適切に処理できる最大解像度と周波数を超えているときに表示されます。 モニターが適切に処理できる最大解像度と周波数に調整してください。</li> <li>● AOC モニタードライバがインストールされていることを確認してください。</li> </ul>
画像がぼやけており、ゴーストシャドウの問題がある。	<p>コントラストと明るさの設定を調整してください。 押すと、自動調整されます。</p> <p>延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターを背面のビデオカード出力コネクタに直接差し込むことを推奨します。</p>
写真が上下に揺れる、ちらつく、写真に波形パターンが表示される	<p>モニターに電氣的に干渉している可能性のある電気機器をモニターからできるだけ遠ざけます。</p> <p>使用している解像度でモニターに可能な最大リフレッシュレートを使用してください。</p>
モニターがアクティブオフモードから出られない	<p>コンピュータの電源スイッチは、オンの位置になければなりません。</p> <p>コンピュータのビデオカードは、スロットにぴったりとフィットする必要があります。</p> <p>モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。モニターのビデオカードを検査し、曲がっているピンがないことを確認してください。</p> <p>キーボードの CAPS LOCK キーを押してコンピュータが操作できることを確認したら、CAPS LOCK の LED を確認してください。CAPS LOCK キーを押した後、LED はオンまたはオフになる必要があります。</p>
原色（赤、緑、青）の1つが欠けている	モニターのビデオカードを検査し、損傷しているピンがないか確認してください。モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。
画像の色に欠陥がある（白が白く見えない）	RGB カラーを調整するか、必要な色温度を選択してください。
画面が水平または垂直に乱れる	Windows 7/8/10/11 停止モードを使用して、クロックと位相を調整してください。押すと、自動調整されます。

規制およびサービス	または <a href="http://www.aoc.com">www.aoc.com</a> の規制およびサービス情報を参照してください（お住まいの国の購入したモデルを検索し、サポートページで規制およびサービス情報を検索してください）。
-----------	--

# 仕様

## 一般仕様

パネル	モデル名	U27G4XM		
	ドライビングシステム	TFT カラー LCD		
	表示可能画像サイズ	68.5 cm 対角		
	画素ピッチ	0.1554mm(横) x 0.1554mm(縦)		
	個別同期	H/V TTL		
その他	水平スキャン範囲	30k~360kHz		
	水平スキャンサイズ(最大)	596.736mm		
	垂直スキャン範囲	FHD:48~320Hz UHD:48~160Hz		
	垂直スキャンサイズ(最大)	335.664 mm		
	最適プリセット解像度	FHD:1920x1080@60Hz UHD:3840x2160@60Hz		
	最大解像度	FHD:1920x1080@320Hz UHD:3840x2160@160Hz		
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI		
	電源	100-240V~, 50/60Hz, 1.5A		
	電力消費	標準(デフォルトの明るさとコントラスト)	45W	
		最大(明るさ = 100、コントラスト = 100)	≤ 147W	
スタンバイモード		≤ 0.3W		
物理的特性	接続タイプ	HDMIx2/DisplayPort/USBx4、USB upstream/Earphone out		
	信号ケーブルの種類	取り外し可能		
環境	温度	操作時	0°C ~ 40°C	
		非操作時	-25°C ~ 55°C	
	湿度	操作時	10% ~ 85% (非結露)	
		非操作時	5% ~ 93% (非結露)	
	高度	操作時	0m ~ 5,000m (0 フィート ~ 499,993.92 フィート)	
		非操作時	0m ~ 12192m (0 フィート ~ 40000 フィート)	

## プリセットディスプレイモード

標準	解像度 (± 1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640×480@60Hz	31.469	59.94
	640×480@67Hz	35	66.667
	640×480@72Hz	37.861	72.809
	640×480@75Hz	37.5	75
	640×480@100Hz	51.08	99.769
	640×480@120Hz	61.91	119.518
DOS MODE	720×400@70Hz	31.469	70.087
SVGA	800×600@56Hz	35.156	56.25
	800×600@60Hz	37.879	60.317
	800×600@72Hz	48.077	72.188
	800×600@75Hz	46.875	75
	800×600@100Hz	63.68	99.662
	800×600@120Hz	77.43	119.854
	832×624@75Hz	49.725	74.551
XGA	1024×768@60Hz	48.363	60.004
	1024×768@70Hz	56.476	70.069
	1024×768@75Hz	60.023	75.029
	1024×768@100Hz	81.577	99.972
	1024×768@120Hz	97.551	119.989
	1280×1024@60Hz	63.981	60.02
	1280×1024@75Hz	79.976	75.025
FHD	1920×1080@60Hz	67.5	60
	1920x1080@240Hz	274.6	240
	1920x1080@320Hz	355.2	320
QHD	2560x1440@120Hz	182.996	119.998
	2560x1440@144Hz	222.194	144.001
UHD	3840×2160@60Hz	133.32	60
	3840×2160@75Hz	166.653	75.0001
	3840×2160@100Hz	222.203	100.001
	3840×2160@120Hz	268.811	120.700
	3840×2160@144Hz	319.976	144.004
	3840×2160@160Hz	350.402	160.001

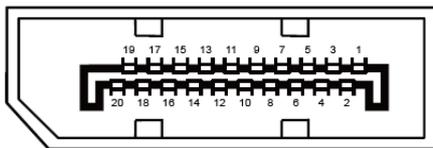
注意:VESA 規格によると、さまざまなオペレーティングシステムやグラフィックスカードのリフレッシュレート（フィールド周波数）を計算する際に、特定の誤差 (+/-1Hz) が生じる場合があります。互換性を向上させるために、この製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品を参照してください。

## ピン割り当て



19 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC アース
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電力
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み (デバイス上に N.C.)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	アース
2	アース	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	アース	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	アース
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	アース	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	リターン DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

# プラグアンドプレイ

## プラグアンドプレイ DDC2B 機能

このモニターには、VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能が装備されています。これにより、モニターはホストシステムにその ID を通知し、また使用されている DDC のレベルによっては、その表示機能について追加情報を伝えることもできます。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネル経由で EDID 情報を要求できます。

**HDMI**<sup>®</sup>

HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE